

科目名	演劇概論Ⅰ							年度	2024
英語科目名	Dramatic OutlineⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 1年次	必／選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	長谷川浩司	教員の実務経験		有	実務経験の職種		俳優		
【科目の目的】									
声優・俳優問わず、役者になるための演劇スキルを学ぶ。									
【科目の概要】									
演劇史をはじめ、演技を学ぶ上で必要な知識を学ぶ。									
【到達目標】									
演劇史をはじめ、舞台用語などの学習確認の為の期末試験を実施し、合格することを目標とする。									
【授業の注意点】									
遅刻・欠席厳禁。居眠り厳重注意。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう	レベル1 要努力						
到達目標 A	相手の目を見て挨拶 することができる	挨拶することができる	挨拶することが全くだ けない						
到達目標 B	聞き手が共感する内容 で自分の考えを発言で きる	自分の考えを発言する ことができる	自分の考えを発言する ことができない						
到達目標 C	遅刻・欠席をしない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い						
到達目標 D	演劇史について興味を 持つことができる	演劇史について理解が ある	演劇史を読解する意欲 がない						
到達目標 E	課題内容を理解し提出 する	課題を提出する	課題を提出しない						
【教科書】									
レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		演劇概論Ⅰ			年度	2024					
英語表記		Dramatic Outline Ⅰ			学期	前期					
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価				
1	日本演劇史（上世）	演劇史を身につける	1	呪術	宗教的儀式を学ぶ	1					
			2	鎮魂	宗教的儀式を学ぶ						
			3	神楽	各地の神社における演劇的神楽を学ぶ						
2	日本演劇史（上世）		1	伎楽	教訓抄を学ぶ						
			2	雅(舞)楽	祭事に使用された儀式を学ぶ						
			3	散(猿)楽	東南アジアや中国の儀式を学ぶ						
3	日本演劇史（上世）		1	今様	平安時代中期の歌謡を学ぶ						
			2	白拍子	平家物語について学ぶ						
			3	上世まとめ	鎌倉・南北朝時代までの演劇の復習をする						
4	日本演劇史（中世）		1	延年・延年能	謡曲拾葉抄について学ぶ						
			2	田楽	耕田儀礼の神事について学ぶ						
			3	田楽能	大和猿楽について学ぶ						
5	日本演劇史（中世）		1	能	世阿弥について学ぶ						
			2	能狂言	狂言謡や狂言小舞を学ぶ						
			3	幸若舞	桃井幸若丸直詮について学ぶ						
6	日本演劇史（近世・歌舞伎）	1	お国歌舞伎	出雲阿国について学ぶ							
		2	若衆歌舞伎	女歌舞伎について学ぶ							
		3	野郎歌舞伎	狂言尽しについて学ぶ							
7	日本演劇史（近世・歌舞伎）	1	続き歌舞伎	多幕物について学ぶ							
		2	野郎評判記	印刷文化・出版文化を調べる							
		3	元禄歌舞伎	坂田藤十郎と市川團十郎について学ぶ							
8	日本演劇史（近世・歌舞伎）	1	役者評判記	役者口三味線について研究する							
		2	絵入狂言本	筋書本について研究する							
		3	鶴屋南北	東海道四谷怪談について研究する							
9	日本演劇史（近世・人形浄瑠璃）	1	説教節	説教浄瑠璃について学ぶ							
		2	浄瑠璃十二段草子	浄瑠璃姫物語について研究する							
		3	人形浄瑠璃の成立	京めぐりに関して研究する							
10	日本演劇史（近世・人形浄瑠璃）	1	金平浄瑠璃	新興芸能について研究する							
		2	機巧派	からくり人形について学ぶ							
		3	竹本義太夫	大磯虎遁世記について学ぶ							
11	日本演劇史（近世・人形浄瑠璃）	1	当流浄瑠璃	出世景情について学ぶ							
		2	江戸の人形浄瑠璃	竹本豊竹両座を調べる							
		3	文案	現代の文案について研究する							
12	日本演劇史（近・現代）	1	能	現代の能について研究する							
		2	狂言	現代の狂言について研究する							
		3	歌舞伎	現代の歌舞伎について研究する							
13	日本演劇史（近・現代）	1	落語	現代の落語について研究する							
		2	江戸落語	東京の落語について学ぶ							
		3	上方落語	大阪の落語について学ぶ							
14	日本演劇史（近・現代）	1	琉球舞踊	中国から伝わった三弦を学ぶ							
		2	信派	莊土芝居を学ぶ							
		3	新劇	文学座などの新協劇団を学ぶ							
15	日本演劇史（近・現代）	1	大衆演劇	東宝芸能などのショービジネスを学ぶ							
		2	宝塚歌劇団	出演者が女性のみの劇団を学ぶ							
		3	劇団四季	日本最大の劇団を学ぶ							
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他											
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった											
備考 等											